

日本共産党
29回大会決議案
—世界と日本は—

植民地支配 広がる謝罪 奴隷制

世界は前へ

特集 すいよう

カナダ

■22年7月

ローマ教皇は、カトリック教会によるカナダ先住民への虐待を謝罪

フランシスコ・ローマ教皇(ロイター)



オランダ国王が謝罪した式典に参加した人々
⇒7月1日、アムステルダム(桑野白馬撮影)

■23年7月1日

オランダ国王は、同国が19世紀半ばまで関わった奴隷制や奴隷貿易を「人道に対する罪だった」と認め、謝罪

オランダ

ドイツ

■21年5月

ドイツ政府は、植民地だったナミビアでの大虐殺を認め謝罪し、償いとして資金提供を発表

ベルギー

■20年6月

ベルギー国王は、コンゴ民主共和国の大統領あての書簡で、過去の植民地支配を「痛惜の念」と謝罪

メキシコ

■21年5月

メキシコ大統領は、19世紀に先住民の「絶滅」を目的とした残虐行為があったとして謝罪



メキシコのロペスオブラドル大統領(ロイター)

米国から

■人種差別に反対する「BLM(ブラック・ライブズ・マター)」運動



「黒人の命は大事」と訴える抗議デモ参加者
⇒2020年6月、ワシントン(池田晋撮影)

日本は...

■いまだに過去の侵略戦争と植民地支配への真摯(しんし)な反省を欠く自民党政治

コンゴ民主共和国

ナミビア

ヨーロッパ

武器・日用品など

オーストラリア

■21年8月

オーストラリア政府は、先住民の同化政策への賠償を決定



2001年に採択された「ダーバン宣言」(抜粋)

14. われわれは、植民地主義が人種主義、人種差別、外国人排斥および関連のある不寛容をもたらし、アフリカの人々とアジア系の人々、および先住民が植民地主義の犠牲者であったし、現在もその犠牲者であり続けていることを認める。植民地主義がもたらした苦痛を認め、植民地主義が起きたところはどこであれ、いつであれ、非難され、その再発は防止されなければならないことを断言する。この構造と慣行の影響と存続が、今日の、世界の多くの地域で社会的・経済的不平等が続く要因の一つとなっていることは、なおさら遺憾である。

「世界の構造変化は、抑圧された民族の尊厳の歴史的回復へと、人権をめぐる国際規範を大きく発展させている(日本共産党第29回大会決議案より)。過去の植民地支配と奴隷制度をめぐる、謝罪を求める動きと謝罪実現が広がっています。2020年5月、米国で起きた白人警官による黒人男性殺害事件をきっかけに、人種差別に反対する「BLM(ブラック・ライブズ・マター)」運動が広がり、連帯行動が米国外に拡大しました。欧州には、アフリカ大陸で武器や日用品などと黒人奴隷を交換し、奴隷を米大陸等の植民地で売って、砂糖や綿花などを本国に運んで巨額の利益を得る「大西洋三角貿易」(主に17〜18世紀)の歴史があります。BLM運動の拡大により欧州では、植民地主義や奴隷制の歴史を改めて見直すよう迫る声が高まりました。オランダのウィレムアレクサンダー国王は、奴隷・旧植民地国にルーツを持つ人々を前に、謝罪を述べました。同国は昨年12月に首相が公式に謝罪。続いて国王の謝罪も引き出したのは、過去の不正義に向き合うよう圧力を高めてきた市民らの取り組みでした。ベルギー国王も同様の謝罪を行いました。ドイツ政府は、ナミビアでの数千人殺害などの償いとして、11億以上の資金をナミビア政府に提供すると発表。当時の独外相は声明で、謝罪は「共に未来を切り開くための重要な一歩」と表明しました。オーストラリアやメキシコ、ローマ教皇は過去の先住民への残虐行為に、謝罪を述べるなどしています。2001年に国連主催の国際会議で採択された「ダーバン宣言」では、植民地主義の再発防止を強調。約20年を経て世界の流れは着実に前進しています。

オランダのウィレムアレクサンダー国王は、奴隷・旧植民地国にルーツを持つ人々を前に、謝罪を述べました。同国は昨年12月に首相が公式に謝罪。続いて国王の謝罪も引き出したのは、過去の不正義に向き合うよう圧力を高めてきた市民らの取り組みでした。ベルギー国王も同様の謝罪を行いました。ドイツ政府は、ナミビアでの数千人殺害などの償いとして、11億以上の資金をナミビア政府に提供すると発表。当時の独外相は声明で、謝罪は「共に未来を切り開くための重要な一歩」と表明しました。オーストラリアやメキシコ、ローマ教皇は過去の先住民への残虐行為に、謝罪を述べるなどしています。2001年に国連主催の国際会議で採択された「ダーバン宣言」では、植民地主義の再発防止を強調。約20年を経て世界の流れは着実に前進しています。